

材料と施工 COATING TECHNOLOGY

ISSN.0372-0365 昭和37年7月13日第3種郵便物認可

令和元年11月1日発行（毎月1回1日発行）

第58巻・第13号

# 塗装技術

2019 **11**

特集 ▶▶ リバイバル・ダイジェスト Part.4





会場入り口の様子



大成ファインケミカル㈱のブース

### ハイウェイテクノフェア 2019 開催 (公財) 高速道路調査会

(公財) 高速道路調査会 (〒106-0047 東京都港区南麻布 2-11-100J ビル 2 階 ☎(03) 6436-2100) が主催する、高速道路の建設・管理技術に焦点を当てた展示会「ハイウェイテクノフェア」が、去る 10 月 8 日(火)、9 日(水)の二日間にわたって、東京ビッグサイト青海展示棟(東京都江東区)にて開催された。

今回は「インフラ建設・管理の品質および生産性の向上に資する革新的技術」を注目出展技術として取り上げ、高速道路事業と高速道路に関する新技術・新工法が一堂に会し、大いににぎわいを見せた。

大成ファインケミカル㈱は、アスファルト用デザイン舗装塗料「リリースペイント HG」を展示した。石畳調など全 16 種類の型紙と 6 種類の標準色を用意。本物の石貼(は)りに比べ低コストで、意匠性を施すことができるデザイン性。人の往来の激しい道路への耐久性・耐摩耗性や、雨の日の滑り止め効果を兼ね備えた安全性。低 VOC かつ短時間で施工ができ、湿度の高い夏場でも指触乾燥まで一時間程度という、速乾・短工期・低臭に優れた施工性。夜間の短時間で作業を完了する必要がある高速道路やテーマパークなどでの活用が期待される。

高速道路を支える技術の一つに塗装がある。同展示会は、塗装業界の新たな可能性を探る契機となったに違いない。